富山県特定調達苦情検討委員会規則（平成26年富山県規則第23号）

（趣旨）

第1条 この規則は、富山県附属機関条例（平成26年富山県条例第2号）第3条の規定に基づき、富山県特定調達苦情検討委員会（以下「委員会」という。）の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

（委員）

第2条 委員は、人格が高潔で、地方公共団体の契約制度に関し優れた識見を有する者のうちから、知事が任命する。

（任期等）

第3条 委員の任期は、3年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

3 委員の任期が満了したときは、当該委員は、後任者が任命されるまで引き続きその職務を行うものとする。

4 委員は、次の各号のいずれかに該当する場合を除いては、在任中、その意に反して罷免されることがない。

(1) 破産手続開始の決定を受けたとき。

(2) 拘禁刑以上の刑に処せられたとき。

(3) 委員会により、心身の故障のため職務の執行ができないと認められたとき、又は職務上の義務違反その他委員たるに適しない非行があると認められたとき。

（委員長）

第4条 委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

3 委員長に事故があるときは、あらかじめ委員長の指名する委員が、その職務を代理する。

（会議）

第5条 委員会は、委員長が招集し、その会議の議長となる。

2 委員会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。

3 委員会の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（守秘義務）

第6条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。その職を退いた後も同様とする。

（庶務）

第7条 委員会の庶務は、出納局において処理する。

（細則）

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(委員の任期の特例)

- 2 この規則の施行後最初に任命される委員の任期は、第3条第1項本文の規定にかかわらず、平成26年4月30日までとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この規則の施行の際現に富山県特定調達苦情検討委員会の委員である者の任期は、この規則による改正後の富山県特定調達苦情検討委員会規則第3条第1項本文の規定にかかわらず、令和2年4月30日までとする。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、令和7年6月1日から施行する。

(検査室)